



11月ちゅうりっぷだより

〈ねらい〉
 ・手洗いを丁寧におこなったり、鼻水が出たらふいたりするなど清潔にし健康に過ごす。
 ・戸外で遊びながら自然物に触れたり空気を感じたりする中で秋冬を楽しむ。

朝夕の気温がぐっと低くなり、木の実や葉っぱも茶色く色づき初め秋を感じられるようになってきました。こどもたちは園庭や散歩、スターランドなどで自然物の発見を楽しんでいます。

ある日、砂場で遊んでいたAさんとBちゃん。初めは仲良くあそんでいましたが女の子の泣く声が聞こえてきました。

様子を見てみると、AさんはBちゃんと距離をとり少し気まずそうな表情をしています。

Bちゃんにどうしたのか尋ねてみると、「Aさんがスプーン貸してくれない・・・」と。

Aさんはスプーンをぎゅうっと握っていました。Aさんの表情から“今は貸したくない、使いたい”という気持ちが伝わってきます。Bちゃんは「スプーン貸して」と伝えましたが、Aさんは黙っています。もう一度伝えますが、黙っているAさん。

「Aさんの気持ちを伝えてごらん。」と話すと「あとで貸すね」と伝えることができ、それを聞くとBちゃんは落ち着いたようです。少しすると、Aさんの手にスプーンはなくBちゃんが使っている姿がありました。

Aさんに「スプーン貸したの？」と聞くと「うん！！」と先ほどの表情とは一変、晴れ晴れとした表情でした。



担任が選ぶ

～ おもいで一枚！！10月版 ～



園庭での一枚です。長いトイを持ち上げた男の子。様子を見ると、どうやらベットの格子の間に先端を入れたいみたいです。しかしトイは長いので扱うのが難しく、よろけながらもどうにか入れようとしています。「コロコロさせたいの」と言いながら頑張る男の子。このあと無事に入れることができました！ ゆー



先日、城山公園へ行った時の事。「のぼれないよ～」と、泣いていた女の子。お友だちを見ながら何度も挑戦しますが、1番上までは行けず・・・。「先生も登ろう。」と。横に並び登ると、女の子もあきらめず、草を握って登り始めました。1番上まで登ることができ「やったー」と、喜んでいる姿に私も嬉しくなりました。 みさき



「できない～！」「じぶんでする～！」

今日のきもちはどっち？！

一日のなかで「生活習慣の自立」へむかう場面が何度もありますが、自分のことができるようになってきている成長やできるけどしてほしいという心の葛藤など子どもたちの様子は日々様々です。

ある日、戸外から戻り、服が汚れているので着替えようとしています。しかし「できないできない」と自分で服を脱ぐことを嫌がります。保育者が「手伝うよ」と声をかけると落ち着き、一緒にズボンを持ち脱いでいきます。しかし別な日は「〇〇くんね、」と出来事を話しながら自分でどんどん着替える日もあります。



降園時の荷物をある日は「もたない」ある日は「もつ！！」



お着替えは、眠い時など「しないー」元気な時など「自分でする！」

子どもたちは、自分でしたり、ときには手伝ってもらいながら「自立」につながります。出来るようになったことが増えていきますが、まだまだ大人に甘えたい気持ちもあり、受け止めてもらえたことが、子どもたちの次の挑戦に向かっていくきっかけにもなります。見守る側(保育者・保護者)は、子どもたちの気持ちと対話しながら関わっていきたいですね。

冬野菜植えたよ



9月の下旬に大根、桜島大根、人参を植えました。植えてからは子どもたちから「水かけに行く！」「大根さんに水あげる」と聞こえてきます。段々と大根の葉が大きくなっているのを見て「大根食べたい」という女の子。冬野菜に興味をもってのことうれしく感じます。野菜の生長も、子どもたちが野菜へどんなふうに関わっていくか楽しみです。

